

令和3年度青森県認知症介護実践研修（実践リーダー研修） オンライン 開催要項

1 目的

ケアチームにおける指導的立場としてチーム員の知識・技術・態度を指導する能力及びチームリーダーとしてのチームマネジメント能力を修得させる。

2 実施主体（研修指定機関）

公益社団法人青森県老人福祉協会

3 研修対象者

次に掲げる条件をいずれも満たす者

- (1) 介護保険施設・事業所等において介護業務に概ね5年以上従事した経験を有し、かつ、県が実施した痴呆介護実務者研修・基礎課程または認知症介護実践研修（実践者研修）の修了後1年以上経過している者で、ケアチームのリーダー又はリーダーになることが予定される者
- (2) 本研修修了後、本協会が実施する認知症介護実践研修（実践者研修）の講師等のスタッフ（ファシリテーター）として参加することができる者

※「青森県認知症介護実践研修（実践リーダー研修）受講者推薦書」（様式1）に承諾書（別紙1）を添付すること。

4 オンライン受講

本研修では Web 会議サービス「Zoom」を使用するため、インターネット接続したパソコンもしくはタブレット、Web カメラやマイク等の必要機器を受講者1人に1台準備すること。

（詳細は17 オンライン受講に係る留意事項を参照）

5 研修人員 50名

6 研修日程

No.	内容	開催日程	時間
1	講義・演習 (9日間)	・令和3年9月9日(木)から 令和3年9月11日(土)まで 3日間	9:30~17:30
		・令和3年9月16日(木)から 令和3年9月18日(土)まで 3日間	9:30~17:30
		・令和3年9月23日(木)から 令和3年9月25日(土)まで 3日間	9:30~17:30
2	職場実習 (4週間)	・令和3年9月27日(月)から 令和3年10月24日(日)までの4週間	実習施設の就業時間
3	報告会 (2日間)	・令和3年12月9日(木) 令和3年12月10日(金) 2日間	9:30~17:00

7 研修内容

別添「令和3年度青森県認知症介護実践研修(実践リーダー研修)プログラム」による。

8 使用テキスト

「認知症介護実践リーダー研修標準テキスト（株式会社ワールドプランニング）」
受講決定者はテキストを事前に購入し、受講前に通読すること。

9 研修に要する経費

- (1) 受講手数料は 60,000 円とする。
- (2) 受講手数料の納入は、受講者が決定した時点で送付する納付書を用いて令和 3 年 9 月 1 日（水）までに青森県老人福祉協会が指定する口座に振り込むこと。
- (3) 既に納入した受講手数料は還付しない。
- (4) 教材費（テキスト代 4,200 円＋税）等にかかる実費相当分については、受講者負担とする。

10 受講の申込み

- ① 受講申込みは所属長を通して受講者推薦書（様式 1）に必要事項を記入の上、青森県老人福祉協会あてに持参又は郵送で提出すること。
※痴呆介護実務者研修・基礎課程または認知症介護実践研修(実践者研修)修了証書の写し(コピー)を添付すること。
- ② 受講の決定は所属長を通して通知する。
- ③ 申込者が定員を超えた場合は、青森県老人福祉協会において選考する。

11 受講申込み期限

令和 3 年 8 月 2 日（月）必着

12 受講申込みにあたっての選考方法

申込者多数の場合の選考方法は下記の順で優先するものとする。

- ① 県が実施した痴呆介護実務者研修・基礎課程または認知症介護実践研修（実践者研修）の修了時期が早い順とし、さらに介護従事経験年数が多い者とする。ただし、1 事業所 1 名のみの優先とする。
- ② 上記①に複数該当する受講者多数の場合は、抽選にて選考する。
- ③ 実践者研修におけるファシリテーターとしての協力実績により選考する。

13 研修へのご協力

- ① 事業所の皆さまにも本研修へのご理解、ご協力をお願いします。
- ② 職場実習後、受講者は報告書の提出があります。所属長は提出前に必ず内容の確認をお願いします。

14 登 録

研修修了者については、本協会から青森県へ報告し登録される。

15 個人情報

個人情報については、本研修に関してのみの利用とする。

16 本実施要項及び様式

令和 3 年度青森県認知症介護実践研修（実践リーダー研修）開催要項及び受講者推薦書（様式 1）承諾書（別紙 1）は、本協会ホームページに掲載していますので活用ください。

17 オンライン受講に係る留意事項

本協会では Zoom のインストールや環境設定に関するサポートはいたしかねますので、内容を確認のうえ受講申し込みください。

- ① パソコンもしくはタブレットを受講者 1 人につき 1 台準備してください（スマートフォン不可）。
- ② Zoom で受講するためにはマイク・カメラ・スピーカー等が必要になります。
- ③ 安定したネット環境が必要となるため有線 LAN 接続を推奨します。また、モバイル Wi-Fi 等を使用した場合、通信容量オーバーによりネット接続が切断されることもありますので、ご注意ください。
- ④ 受講場所（接続場所）は任意としますが、会話が可能で研修に集中できる環境で受講してください。また、同じ空間に複数の受講者がいる場合は、マイクがハウリングをおこす場合がありますので、ヘッドセット等が必要になります。
- ⑤ 事務局側の機材の故障、接続トラブル等により研修が実施できない状況となった場合、何らかの措置を講じることがあります。ただし、受講者側の機材の故障、接続トラブル等により長時間受講できない場合は、欠席扱いとなり修了証書を交付できないこともありますので、事前の確認及び受信障害のおきない環境での受講をお願いします。
- ⑥ その他、詳細については、受講決定時にお知らせします。

18 受講申込書等の送付・お問い合わせ先

〒030-0822 青森市中央 3 丁目 20 番 30 号 県民福祉プラザ 3 階
公益社団法人青森県老人福祉協会 担当／三上・福澤
電話 017-731-3755 FAX 017-731-3756

令和3年度青森県認知症介護実践研修（実践リーダー研修）プログラム

1 講義・演習（9日間）

9/9（木） 第1日目

時 間	講義・演習の内容	区 分
9：30～9：40	開会・オリエンテーション	
9：40～10：40	認知症介護実践リーダー研修の理解	講義・演習
10：40～12：40	認知症の専門的理解	講義・演習
12：40～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	認知症ケアに関する施策の動向と地域展開	講義・演習

9/10（金） 第2日目

9：30～12：30	認知症介護実践リーダーの役割	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	チームにおけるケア理念の構築方法	講義・演習

9/11（土） 第3日目

9：30～12：30	実践者へのストレスマネジメントの理論と方法	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	チームケアのためのケースカンファレンスの技法と実践	講義・演習

9/16（木） 第4日目

9：30～12：30	認知症ケアにおけるチームアプローチの基本と実践	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	職場内教育（OJT）の方法の理解と実践Ⅰ（運用法）	講義・演習

9/17（金） 第5日目

9：30～12：30	職場内教育（OJT）の方法の理解と実践Ⅱ（技法）	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	職場内教育（OJT）の方法の理解と実践Ⅱ（技法）	講義・演習

9/18（土） 第6日目

9：30～10：30	認知症ケアの指導の基本的視点	講義・演習
10：30～12：30	認知症ケアに関する倫理の指導	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	認知症の人への介護技術指導（食事・入浴・排泄等）	講義・演習

9/23（木） 第7日目

9：30～12：30	認知症の人の行動・心理症状（BPSD）への介護技術指導	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	認知症の人の権利擁護の指導	講義・演習

9/24（金） 第8日目

9：30～12：30	認知症の人の家族支援方法の指導	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	認知症の人へのアセスメントとケアの実践に関する指導	講義・演習

9/25（土） 第9日目

9：30～12：30	自施設実習の課題設定	講義・演習
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30	自施設実習の課題設定	講義・演習

2 職場実習 (4週間)

期 間	内 容	場 所
9/27(月)～ 10/24(日) までの4週間	研修で学んだ内容を生かして、自施設の実践者の認知症ケアの能力の評価、課題の抽出、指導目標の設定や指導計画を作成し、認知症ケアに関する指導方法を理解する。	各所属施設

3 報告会 (2日間)

期 日	内 容	講師等
12/ 9(木) 12/10(金)	自施設実習を通して、認知症ケアの指導方法の課題やあり方について客観的・論理的に考察・報告し、実践リーダーとして指導の方向性を明確にする。	青森県認知症介護指導者

※修了証書は各所属施設へ後日郵送致します。